

# 激動の2015年決戦へ!

全学連(斎藤郁真委員長) 書記局通信

2014年12月25日  
No.254

Tel 03-3651-4861  
mail\_cn001@zengakuren.jp  
http://www.zengakuren.jp/

## 市東さんの農地死守! 3/29全国総決起集会へ!

### 全学連三里塚現地行動隊の年頭アピール

全国の闘う労働者・学生のみなさん! 2015年、安保・戦争・改憲国会粉碎の巨万の国会包囲のデモ隊を学生自治会運動を基盤につくり出す闘いと完全に一体で、決戦の三里塚闘争に絶対に勝利しよう。3月29日に予定されている三里塚現地での全国総決起集会に大結集しよう。

「過剰資本・過剰生産力」の矛盾の爆発である大恐慌は、超金融緩和政策の行きづまりの中で「恐慌の中の恐慌」へと突入している。経済のバブル化・インフレ化は、かつてもそうであったように帝国主義間・大国間の争闘戦を激化させ、世界戦争へと行き着き、すでにウクライナ、イラン・中東、東アジアで戦火が燃え盛っている。最弱の環である新自由主義的帝国主義=安倍政権は、米帝による北朝鮮侵略戦争突入情勢の中で、「アベノミクス」の破綻、とりわけ、鉄道・水道・原発輸出を柱とする「成長戦略」の破綻的危機から、武器輸出・軍需産業の復活に一縷の望みを託し、治安弾圧を強化しつつ戦争国家体制の構築へと突き進んでいる。搾取を極限化しようと、マルクス主義解体・労働組合破壊攻撃を推し進め、排外主義・愛国主義で階級的団結の解体に全力を挙げている。

他方で、労働者・学生・農民の生き血をすすり、延命しようとする安倍政権に対する命がけの決起が始まっている。この怒りの決起と根底的に結びつき、強欲な資本の搾取を断ち切り労働者が社会と生産の主人公となっていくプロレタリア独裁権力樹立に



向け、「階級的労働運動の復権、新たな労働者党の建設」をどれだけ目的意識的に闘いとれるか否か、2015年は歴史を分かつような勝負の年だ。

われわれは2014年、「戦争の時代」は同時に「革命の時代だ」と、意気軒高と「労働者階級が権力を取る」闘いを前進させてきた。主体的にプロレタリア革命を引き寄せる闘いとして、自己解放的決起をかちとってきた。

1月東京都知事選への決起を皮切りに、3・11郡山現地闘争、6・11国鉄集会、鈴コン闘争の勝利、8・17大集会



950人が結集した東京・芝公園での全国集会(14年3月23日)

#### 1・11三里塚

#### 新年デモ&団結旗開き

##### ●新年デモ

時間: 1月11日(日)午前10時半集合  
場所: 市東さん宅南側開拓組合道路

##### ●団結旗開き

時間: 13時~

会場: レストラン「ハナマサ」(成田市並木町)

における歴史的な『日比谷宣言』、星野全証拠開示運動の前進と『ソリダリティー』の完成、11月労働者集会の大成功をかちとり、衆院選決戦での鈴木たつお候補への17000票の獲得へと上り詰めてきた。基軸中の基軸である国鉄闘争は、「解雇撤回・JR復帰」の10万筆署名を前進させ、「反合理化・運転保安闘争路線」を武器に「外注化阻止・非正規職撤廃、被ばく労働拒否」の闘いを推し進め、ついに「動労総連合を全国へ」の組織方針を確立した。青年労働者を先頭に4大産別における階級的労働運動の拠点建設を推し進めよう！ 連合を打倒し、ゼネストをうち抜ける新たなナショナルセンター設立に向け闘おう！

「階級闘争の牽引車」たらんとする学生運動の歴史的復権に向けた闘いもまた、画期的前進を切り開いた。2月に法大暴処法無罪を確定させ、ついに11月、京都大学で公安警察を摘発・追放する地平までのぼりつめた。「革命の火薬庫＝沖縄」では、沖縄大学学生自治会の再建をかちとった。さらに、10・21国際反戦デーの復権へと挑戦を開始し、反戦政治闘争の先頭に学生が立つ決意を示した。

2015年、「教育の民営化粉碎」「戦争協力拒否・御用学者粉碎」を闘い、学生自治会強化・建設を首都圏先頭に全国へ押し広げよう！ 安保・戦争・改憲国会を粉碎しよう！ 安倍への怒りを一つに、組織し、組織し、組織しぬこう！

北朝鮮侵略戦争・世界戦争突入情勢の中で、三里塚闘争もまた、「戦争か革命か」をかけた新たな決戦に突入したことをはっきりさせなければならない。市東孝雄さんの農地をめぐる闘いが「北朝鮮侵略戦争阻止の最前線」にせり上がったのだ。すでに成田空港は、北朝鮮への侵略戦争計画『作戦計画5027』で米軍30万人の空輸・兵站の拠点と位置付けられ、日米安保ガイドラインでも指定されている。繰り出されてきた暫定滑走路1000メートル延長計画、第三滑走路計画は戦争体制構築の一環であり、市東さんはじめ反対同盟を潰すことを目的とした悪辣な攻撃

だ。しかし、三里塚闘争48年の闘いを貫いてきた最深の根拠である帝国主義戦争への根底的怒りを爆発させれば、絶対に阻止できることはすでに実証済みだ。かつて「自衛戦争」と称して、1%のブルジョアジー・天皇の利益のために99%の労働者階級・農民を殺し合わせた帝国主義が、日米安保体制下でまたしても軍事空港建設を推し進めようとしたことに対して、労農学連帯で「絶対反対・農地死守・実力闘争」を闘いベトナム戦争での使用を阻んだのだ。

闘いに敵対したスターリン主義や社民などの体制内勢力は、おしなべて帝国主義労働運動の担い手として、資本主義体制擁護の最悪の先兵と成り下がった。

他方、動労千葉は、農民のために首をかけて闘ったジェット燃料貨車輸送阻止闘争を通して分離・独立、国鉄・分割民営化と闘い勝利できる団結を築き上げた。全学連もまた三里塚闘争に学び、連帯して、日帝・国家権力を震撼させた70年安保・沖縄決戦の爆発を切り拓いた。この「絶対反対・農地死守・実力闘争」「労農連帯」が、足掛け10年にわたって交流を深めてきた韓国・民主労総から、2014年はドイツ・台湾へと広がった。国際連帯の要としての三里塚闘争の役割は、ますます高まっている。

2015年、市東さんの農地決戦を1～3月の安倍打倒の蜂起戦の一環として闘いぬこう！ 金で生き方を譲らず「必ず勝つ」と宣言する市東さんとトコトン団結しよう！

司法改革を推進してきた小林昭彦裁判長による結審策動との闘いは、予断を許さない。3・4市東さん農地裁判控訴審闘争までに3万人署名を何としても集めきり、裁判所の度肝を抜く闘いを叩き付けよう！ 3・29全国総決起集会に新たな自治会運動の担い手をどれだけ登場させられるかが勝負だ。成田市内を席卷する戦闘的デモをかちとろう！ 最後に、徳島刑務所で無期懲役攻撃と闘う星野文昭さんを三里塚の大地に取り戻す闘いの最先頭に立つことを決意して、現地行動隊のアピールとします。

## 【当面する行動方針】

### ●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第7回公判

1月28日(水) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

### ●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第8回公判

2月23日(月) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

### ●武田雄飛丸君「暴行」でっち上げ裁判・第9回公判＝判決

3月18日(水) 13時半～ 東京地裁429号法廷にて ※傍聴券配布のため、13時までに裁判所入口脇に集合してください。

### ●武田雄飛丸君「無期停学処分」撤回裁判・第9回弁論

3月13日(金) 11時～ 東京地裁615号法廷にて

